



新発売

ULC水中灯具

簡単脱着
水走り防止



面倒だった水中灯灯具結線が簡単・確実に！

○ 水中灯ケーブルと灯具の脱着が簡単

- 入港時等に一時的に灯具を外しておきたい場合に便利
- モンキーレンチ又はスパナで簡単に脱着
- コネクター部にはビニールテープ等を巻く必要なし
- コネクター接続状態で耐水深350mを実現
- 付属の電線パッキン・グランド・スリーブを使用することで従来通りの結線方法も可能
- 従来の水中灯 (拓洋理研製 MTW, JWタイプ)に完全対応

● コネクタによりケーブル内部から灯具内部への海水の浸入を防止

◎ケーブルコネクタにも防水加工を施すことで、水中灯ケーブルにキズが入りケーブル全体へ浸水が広がる状態(水走り現象)でも、灯具内部への浸水を防止可能。

ケーブルの寿命向上 水中灯の短絡や漏電防止 水中灯電球の寿命向上

※ケーブルのキズが深い場合は漏電、短絡が発生しケーブル交換が必要です

ULC-3 ULC-5



5.0kg

UL-3と同質量



9.3kg

UL-5と同質量

2ステップの簡単接続を実現！

手順

灯具にコネクターを差込む。



手順

モンキーで最後まで締める。



電球のセット方法は従来(UL灯具)と同様

質量はUガード取付時の値。電球の質量は含まず。

ULC灯具の詳細およびご不明の点については、お気軽にお問い合わせください



株式会社 拓洋理研 TAKUYO CO.,LTD.

<http://www.takuyo-riken.co.jp>
info@takuyo-riken.co.jp

本社

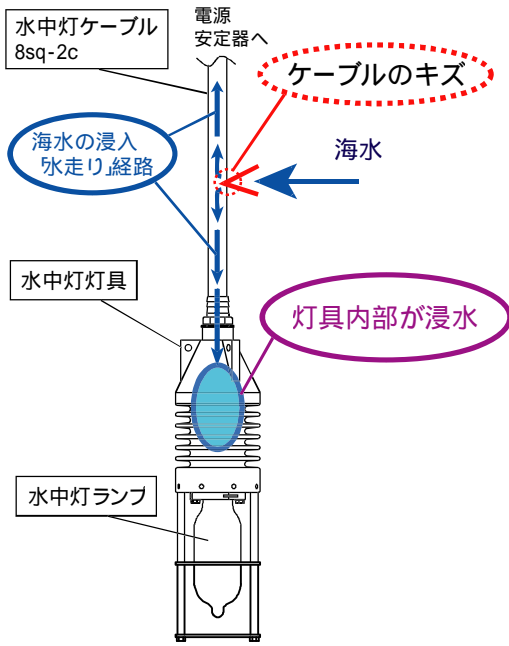
〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴3-6-17
TEL (092)713-6520 FAX (092)712-2676

横浜支店

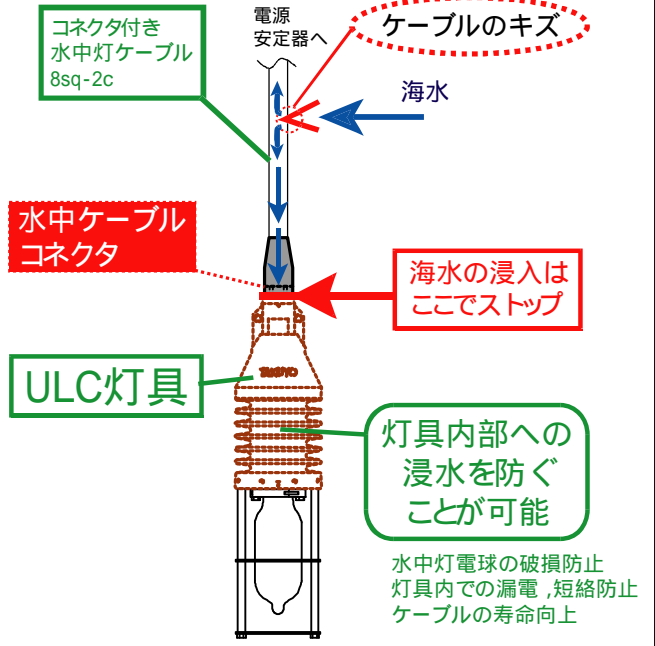
〒231-0007 神奈川県横浜市中区弁天通1-15-1 アコルデ横濱関内301号
TEL (045)226-2801 FAX (045)663-8948

使用例 電源側ケーブルにキズが入り水走りした場合

従来の水中灯システム

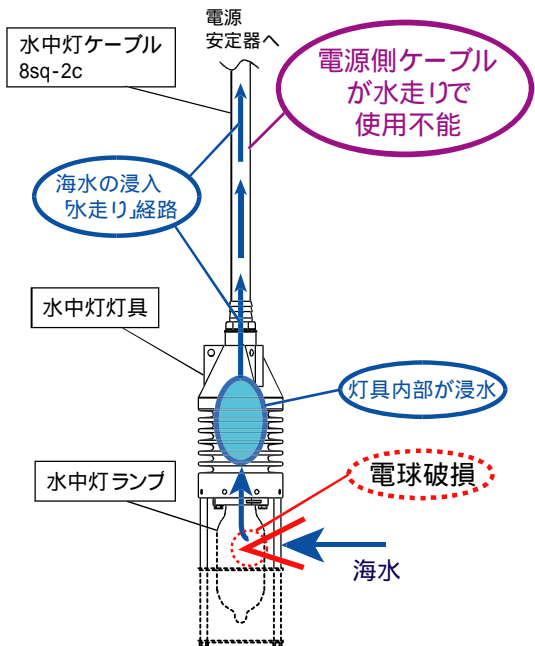


ULC灯具を使用した場合

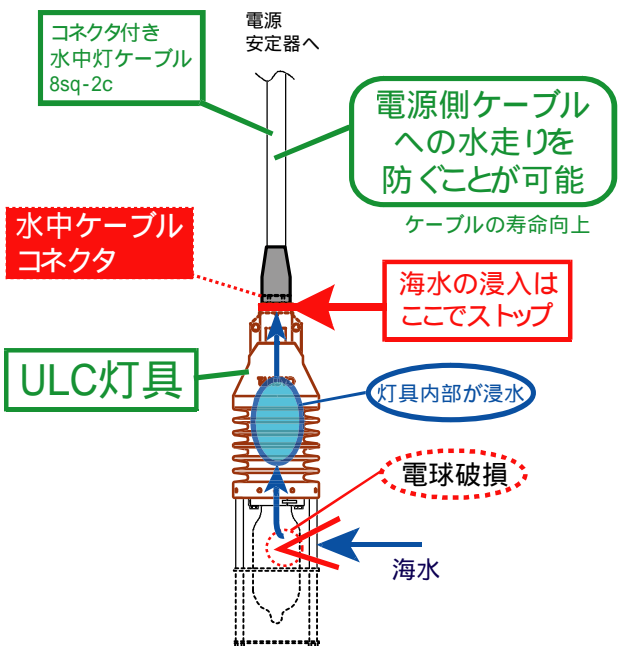


使用例 水中灯電球が破損し、灯具側から水走りした場合

従来の水中灯システム



ULC灯具を使用した場合



注意事項

1. 水中ケーブルコネクタのグランドが緩んでいると防水効果が発生しません。コネクタ接続時にはグランドをスパナ等で最後までしっかりと締めて下さい。
2. 本製品は、ケーブルにキズが入った際に電線内部への浸水を止める商品ではありません。従って、キズ発生時の電線自体からの漏電や短絡および浸水による電線の腐食はキズの症状次第で発生します。その際には修復や交換が必要です。
3. 水中ケーブルコネクタのグランド上部に被せる保護カバーが外れる場合がありますが、防水性能に影響はありません。
4. 水中において水中灯の電球が破損した場合は、灯具内部の部品（モーガルスケット、電球パッキン、etc）の交換が必要になる場合があります。但し、この場合も、ULC灯具と水中ケーブルコネクタの接合部分での防水は保たれているため、コネクタから先の水中灯ケーブルへの「水走り」は防ぐ事ができます。→使用例②参照
5. 既存の水中灯ケーブルに現場でコネクタ加工・取付けをすることはできません。そのため、発注時には「水中コネクタ付ケーブル」と御指定の上で御注文頂きますようお願い致します。

ULC灯具の詳細および御不明の点については、お気軽にお問い合わせください



株式会社 拓洋理研 TAKUYO CO.,LTD.

<http://www.takuyo-riken.co.jp>
info@takuyo-riken.co.jp

本社

〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴3-6-17
TEL (092)713-6520 FAX (092)712-2676

横浜支店

〒231-0007 神奈川県横浜市中区弁天通1-15-1 アコルデ横濱関内301号
TEL (045)226-2801 FAX (045)663-8948